

活動報告

■プログラム名：カブトムシの森 草刈り、植生調査

■日 時： 2025 年 10 月 19 日 9：30～15:30

（植生調査 10:40～12：00 3名）

■活動場所：カブトムシの森 こもれびゾーン（A地区）

■参加者 計17名

■活動概要：こもれびゾーンの遊歩道沿いでの草刈りと植生調査

【活動ノート】

10月19日はカブトムシの森で草刈りと植生調査をしました。

高校生会員6名の参加もあって、大いに作業がはかどりました。

今日の舞台はA地区で、刈り払い機を使う班と手道具を使う班に別れ、作業エリアは重ならないように設定しました。

刈り払い機班は休憩小屋跡に繁茂していたセイタカアワダチソウなどを刈った後、大きく茂った藪の中へ。蜘蛛の巣や絡みつくツタ類とも闘いながら、開拓の苦労に思いを馳せつつ（？）切り開いていきました。

一方、手道具班は、カブトムシの森のメインの入口から始まる遊歩道沿いの草刈りをしました。入口からは見通しが悪く森が見渡せなかったため、雑木を伐り、雑草を刈り払って、カブ森に気軽に入ってきてもらえるように整備しました。

午後の刈り払い機班は、南西エリアの植生調査区周辺などを刈っていきました。

手道具班は、午前中の刈り払い機作業で刈り残っていた南東エリアのササや雑草を刈り取るとともに、高校生が中心となって、北西エリアの雑草や雑木を刈って、すっきりした森になりました。

午前中草刈りと並行して、定例の植生調査もしました。

草・灌木が繁茂して調査しにくかったのですが31種を確認、去年の13種と比べると2.4倍も見つかりました！

春の調査の後、イノシシが掘り起こして荒れていた調査区を整備し、ササを刈った効果かと思われます。

次回以降の動向が楽しみです。





【高校生も多数参加してくれました】